

刊日

東北地方

社開新登常所行發
九五町南町平縣島福
次 隆 伊 入 行 發
港古町濱名小縣島福

刊夕日三十二月十
一ヶ月 三十錢
一 部 二 錢
廣告料 一行五十錢
場所指定 十錢増
日曜祭日翌日休刊

盛澤山の町會
来る廿七日午前九時
来る廿七日午前九時より小
名濱町會を召集する
議 案
一、昭和十年年度歳入追加
一、昭和三年度歳入追加
一、昭和三年度歳入追加
一、昭和三年度歳入追加

地方名士
短所
會田 亮氏 (73)

中山試験場長
快癒出勤
中山試験場長は神経痛にて
轉地療養中の處、快癒し
廿一日歸町廿二日より役
所に出勤して居る

東北地方 港振興に關する建議(5) 松川浦港

松川浦港

松川浦港は本縣最北の港に改修は地方開發上必要にして相馬郡中村町に在り。工事業成の上は大いに昭七年度より工費三十四万漁船の利用する所となる萬圓内庫補助十二萬四千べく又小型運送船にも多大の便益を興ふるに至るべし。昭和九年度に竣工確定な而して本港を根據とする漁りしも工事の都合にて今尙船はまだ其數多からず且つ工事中に在り、本港は前記比較的小型に屬するを以て四ヶ倉港及宮城縣鹽釜港の施設の擴張については港務略中央に在り、其間には未だ今後の推移に照らし計畫を施せざるは港の見るに足る樹つるを適當と認む。

大舉して横濱市の水産加工場を視察に出立した、途中、筑波山の紅葉も探ると云ふと判明隔離會に收容。

チブス發生
廿三日小名濱町字定西十三番地菓子製菓業能澤謙吉方備人吉田文太郎(三)上石政水道計畫に關する協議の件、水道計畫に關する協議の件、小名濱町税務督促手数料條例設定の件

下三坂村區長殺し
青年分團長にして反區長派
一人で殺したと自白?
背後關係ありと見て追究中

死に神に付かれた
鐵道自殺
小名濱町安島仙吉君
常磐線赤塚驛附近で

下三坂村區長殺し 青年分團長にして反區長派 一人で殺したと自白? 背後關係ありと見て追究中

既報一石城郡三坂村區長殺し事件は主犯と見られて居る青年分團長同村下三坂村同村下三坂村區長殺し(三)が意外に外六名の容疑者を平署に引にも單獨で區長白石清治を致去る十八日以來本格的に取調された上、死體を一人に調を開始したがその間平署警備隊省舎裏手の杉林中に留置中の反區長派の幹部遺棄したといふ恐るべき犯大谷陽、佐藤嘉吉等は取調罪を自供するに至つた、即ちの結果事件に關係のない事が判り二十一日いづれも釋放し更に取調を續行したが阿部長門三郎方に同日午平署ではこの鶴治の自白の前後から砂利運びを手得を借せず鶴治は反區長派のひに行き夕方長門方で青年分團長であるが區長折酒として一人で約五合に對して怨恨關係がある、程度の酒を飲み同夜八時にも區長を殺害する程の少し前に長門方を辭し自事もあるまいと見阿部清並

宅に歸る途中、三坂川の土橋側砂利置場附近で被害者の區長と出會ひ先づ區長の胸を強く突き倒れた隙を見て殺したと自白し、背後として背負つて居つた背負子(俗にヤセウ)に荷物を擔ぐに使用する(一)死體を入れたのである、前記杉林中に遺棄したものである。阿部長門三郎方に同日午平署ではこの鶴治の自白の前後から砂利運びを手得を借せず鶴治は反區長派のひに行き夕方長門方で青年分團長であるが區長折酒として一人で約五合に對して怨恨關係がある、程度の酒を飲み同夜八時にも區長を殺害する程の少し前に長門方を辭し自事もあるまいと見阿部清並

石城郡山間部
冷害による
水稻の
免稅申請件數

小名濱信用組合 理事、幹事、大舉して 横濱肥加工場視察 途中筑波山の紅葉を讚めて

今度實施する、農漁村獎勵することによる十四日のため水産加工場建設に對し農林省に於て四分の手前豫備知識を得る必要あり、小名濱にては約一、二番列車にて長瀬組合長初め、萬圓の魚肥加工場を建、理事、幹事全員(町長欠)が頼まれて運んだ」と奇怪な

今度實施する、農漁村獎勵することによる十四日のため水産加工場建設に對し農林省に於て四分の手前豫備知識を得る必要あり、小名濱にては約一、二番列車にて長瀬組合長初め、萬圓の魚肥加工場を建、理事、幹事全員(町長欠)が頼まれて運んだ」と奇怪な

石城郡内の本年度冷害凶作による水稻作の減收に對する免稅申請中十九日迄に各町村役場より到達せる狀況は總件數一万五千七百七十六件で關係反別千二百三十三歩にわたり昨年の被害最高地山間部方面の狀況は村名 件數 關係反別
深渡組合村 四三三 二五五町
田人組合村 五八五 六九
永戸組合村 五〇三 二六〇
川前村 三三〇 一、六〇〇
の數字を示し昨年より増加せしは各關係者の考慮を促

小名濱魚市場調査
魚名 魚獲高 單價
イワシ 八〇ケ 九五錢
タコ 四百五十貫 三二五
カヂキ 三 一、八〇
マコ 三百五十貫 七〇
アグリ船 四
底引船 一四
ツキンボ船 一
◇天氣豫報◇
小名濱氣象特報
今日 北東の風、曇後雨模様
明日 氣壓七十七・〇程三

東北港灣振興座談會 速記 錄

小名濱港 (十七)
(十二番の續き)

鹽乾魚が二千七百八十四噸、魚肥五千九百四十五噸、蒲鋒九百二十五噸、其他魚油など一、九百二十五噸、合計一萬七千二百二十八噸扱つて居ります。次に昭和九年年度を見ますと鮮魚は六千七百九十九噸、鹽乾魚四千四百四十五噸、魚肥一千五百八十六噸、蒲鋒一千九百八十七噸、其他魚油等は一千七百七十一噸、合計一萬五千九百八十八噸と云ふやうな數字になつて居ります。是で見ますと増減のあつた品もありませんが、大體に於て鮮魚の方を比較して見ますと、八年度と九年度と比較して九年度は一千七十七噸増加して居ります。主に當港より出荷される貨物として鮮魚が主なる物になつて居りますが、此數字から見ると減額して居るものもあるが、是は此處で多く獲れる鰯が斯うした數字に影響があると思ひます。諸肥料等は昭和九年年度に於ては減額して居ります。大體當港としては今申上げます通り、貨物としては其他の貨物は殆ど無いのであります。此點が遺憾だと思ひます。然るに現在築港工事が一日と進捗せられるのに付きまして、何とかして此築港を有利に利用して見たいと云ふ事が吾々業者の念願でございます。然る所偶々先程來此品川耐火煉瓦會社が何とかして之を利用して見たいと云ふ御話で、之をきっかけに吾々が語を進めました結果、幸に是非利用しやうと云ふ語が纏りまして十六日(六月)を期して此處から二百噸白煉瓦を出貨する事になつたのであります。是は小名濱港始めて初めての試みであります。築港完成に先立つて此試みは小名濱の將來として甚だ祝福すべきであると思ひます。之に依つて外から出荷なり入荷があるものと思ひます。一日も早く完成を希望する者であります。

◇眼科専門

鈴木科眼醫院

本院 植田町
分院 小名濱町古港

齒科 外科

木田科齒醫院

小名濱町電話一〇五番

高級紳士服

各中等學校制服調製

各種既製洋服

江島屋洋服店

電話町八二丁目番(ヤキユウ)

内科、小兒科
婦人科、花病科

久保田醫院

小名濱町
電話二二番

近○日○開○店○

お酒乃家 大 盃

◇趣味の洋食と小料理◇

小名濱町〇〇通り

出張所の開設

毎度多大の御引立に預り厚く御禮申上ます。昨年來種々準備に日を重ねて居りましたが大体手続を了しました。何卒本店同様御引立の程幾重にも御願ひ申上ます。
◎親切 ◎丁寧 ◎配達迅速を期して
今後一段の勉強致します

船具 漁網 各種
ペンキ 塗料 各種
セメント 壁紙 各種
度量衡器 計量器 各種
ゴム合羽とゴム靴一式

舎 鹽屋商店

小名濱町古港二六番
電話三十九番

煙草と鹽販賣

船具 漁具 各種
ペンキ 塗料 各種
度量衡器 計量器 各種
油引合羽と附屬品

きめられる 病薬

りん 妙 淋丹
十日分
服法 小名濱町中島通り
電話 三三番
シライシヤクホ

磐城女子洋裁専門學院

入學毎月初め規則書呈す
平町二丁目二番地

電氣熔接

石油、重油タンク、蠟燭干釜及

酸液熔接

用ボイラー一式、出張取付

三好式鋸粉ペヤリン(三好掛、四好掛、五好掛各

諸機械)

三好鐵工所

主三好彌吉

石城郡植田町驛前八幡下
電話植田一〇八番

鹽屋商店 電話三九番
鹽屋商店出張所 電話一六六番

小名濱申込所

樋口吳服店
小名濱町中島通り

難波醫院
醫學博士 難波 睦
平町大町七番地

球 撞
ドーヤリビ
波 金

弊店儀昨東隣にて營業能な候處店舖狹隘を告げ
十月より瀧田屋南隣に移轉致し石版印刷の外
一般活版も兼營致す事に成り候傍舊の御引立奉懇
願候 敬具
小名濱町古港瀧田屋南隣り
印刷活版

美術石版

ミドリ石版所

